



11月12日(月)～17日(金)	
こだいら認知症週間	3面
秋の火災予防運動	
消防ふれあいまつり	5面
産業まつり	8面

知って安心 認知症

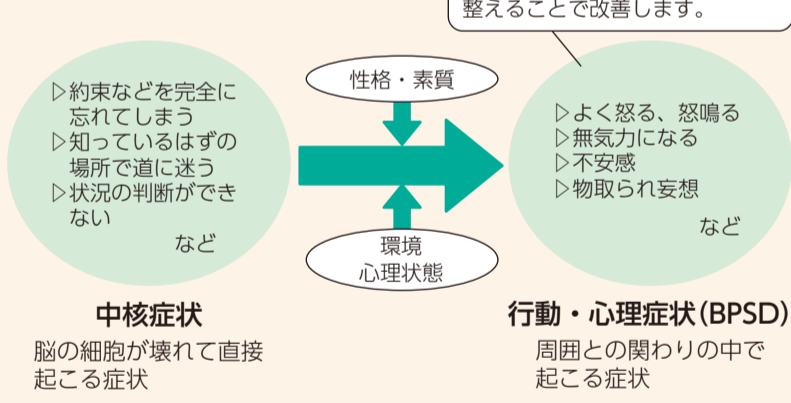


認知症は誰でもなる可能性のある脳の病気です。自分や家族が認知症になっても安心して暮らすためにも、地域に住む一人ひとりが認知症のことを自分のこととしてとらえ、理解し、温かい目で見守ることから始めましょう。

認知症を知ろう

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が損傷を受けたり、働きが悪くなることで、認知機能が低下し、さまざまな生活のしづらさが現れる状態をいいます。

認知症の主な症状



事例

Aさんは、以前はスーパーや病院に一人で行くことができていましたが、最近では道に迷ってしまいます。この前は、全く違うところで警察の方に保護してもらい、自宅まで送ってもらいました。



なぜ道に迷ってしまうのか

認知症によって道順などを思い出すことが難しくなるためです。Aさんは、一生懸命に目印にしているものなどを探していますが、道を間違っていることに気付かずに歩いてしまいます。

家族が常に見守ることは大変難しいことです。地域の方がやさしく声をかけるなどの見守りや協力があると、家族も安心です。

認知症の人を地域で支えていくために

認知症の人への対応の心得は3つの ない

驚かせない 急がせない 自尊心を傷つけない



話しかけるときには、相手の視野に入るところから声をかけ、反応をみながらゆっくりと話を聴き、尊厳を守りながら、状況を判断して対応策を考えましょう。

ご家族に聞いてみました どのような助けが嬉しかったですか



認知症の家族の介護を経験
山下さん

夫が認知症であることを近所の人に打ち明けたところ、近所の人たちも理解して、よく夫に声をかけてくれました。家族に対しても、「何か手伝えることはないですか」「何かあればいつでも言ってください」と声をかけていただいて、とても救われました。認知症の人の家族も不安を抱えています。声をかけてもらうだけでもありがたいですし、心強いです。

認知症に関することは、地域を担当する地域包括支援センターへお気軽にご相談ください。

地域包括支援センターの担当地域

けやきの郷 ☎042(349)2321
中島町、たかの台、津田町1丁目、上水新町、小川町1丁目、栄町、上水本町1丁目
小川ホーム ☎042(347)6033
小川西町、小川東町1～5丁目、上水本町2～6丁目、津田町2～3丁目、学園西町
中央センター(基幹型) ☎042(345)0691
小川東町、小川町2丁目、学園東町1丁目
多摩済生ケアセンター ☎042(349)2123
上水南町1～4丁目、喜平町、美園町、大沼町、学園東町、学園東町2丁目～3丁目、仲町
小平健成苑 ☎042(451)8813
回田町、御幸町、鈴木町、花小金井南町、花小金井、天神町

こだいら認知症週間 11月12日(月)～17日(土)

認知症について理解を深めるためのさまざまな催しを開催します。

こだいら認知症週間講演会 2018

とき 11月17日(土) 午後2時～4時
ところ 福祉会館5階市民ホール
対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 150人

内容 講演会 知って安心 認知症

▷第1部 認知症のことを知ろう 認知症という病気について
▷第2部 認知症のことを知ろう 認知症の人への対応

申込み 住所、氏名、年齢、電話番号を問合せ先へ(電話・ファクシミリ可、先着順)

※ファクシミリの場合、こだいら認知症週間講演会を明記。

問合せ 地域包括支援センター中央センター☎042(345)0691
1、高齢者支援課☎042(346)9539、FAX042(346)9498

認知症声かけ模擬訓練

認知症で道に迷う高齢者役の人を探すために、地域の皆さんに声をかけます。ご協力をお願いします。

とき 11月16日(金) 午後2時～3時20分
ところ 西武線小川駅の西側

認知症サポーター養成講座
医師による認知症相談会 ほか 3面